まちづくりの目標	6	活力ある産業のまち
政策	2	勤労者を守り、いきいきと働くことができるまちにします

施策	1	いきいきと働くことができるまちにします	担当部(統括部)	生活環境部

【実現している姿】

目標	働く意欲のある人が、就労することができています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)
目標	勤労者が、安全で安心していきいきと働いています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)

実現している姿を確認する指標

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
職業能力開発講座修了生が就労できた割合	目標	—	—	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	30.0%
	実績	16.3%	27.0%	17.7%	22.9%	12.5%					
就職フェア採用者数(摂津市障がい者就職フェアと三市一町合同就職フェアにおける採用者数の合計)	目標	—	—	32人	36人	40人	44人	48人	50人	50人	60人
	実績	32 人	24人	37人	22人	22人					
労働相談の件数	目標	—	—	14件	14件	13件	13件	12件	12件	10件	10件
	実績	25 件	14件	21件	22件	11件					

【施策の展開】◎は重点的な取組み

◎就労困難者に対する就労の支援

障害者、ひとり親家庭の母親、中高年齢者や若年者などで、働く意欲を持ちながら就労に際して困難な課題を抱える人の就労を実現するため、スキルアップを支援するとともに、関係部署と連携し、多方面から総合的な支援を行い課題解決に取り組みます。また、市内事業所や公共職業安定所(ハローワーク)などの関係機関の協力を得ながら、求職活動の場を提供します。

平成27年度事業　◇地域就労支援事業2,002千円・◇三島地域労働関連施策推進事業61千円(産業振興課)

			第5期実施計画期間			後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	時代のニーズに合った能力開発講座の実施	時代のニーズに合った能力開発講座の実施	時代のニーズに合った能力開発講座の実施	時代のニーズに合った能力開発講座の実施	時代のニーズに合った能力開発講座の実施	時代のニーズに合った能力開発講座の実施
取組実績	フォークリフト運転技能講習、色彩検定2・3級試験対策講座、調剤薬局事務講座、ガイドヘルパー(全身性)及び同行援護従業者養成講座を実施し、43人が受講した。					
成果	講座の受講者のうち、7人が就労に結びついた。					
次年度課題	—					
計画	広域就職フェアの開催	広域就職フェアの開催	広域就職フェアの開催	広域就職フェアの開催	広域就職フェアの開催	広域就職フェアの開催
取組実績	9月3日に障がい者就職フェアを開催し、73人の求職者が来場した。また、1月30日には、近隣市と合同で、三市一町合同就職フェアをコミュニティプラザで開催し、112人が来場した。					
成果	障がい者就職フェアに参加した73人のうち、7人が就労につながった。また、合同就職フェア参加者のうち、15人が就労につながった。					
次年度課題	—					
計画	就労相談員による相談会の充実	就労相談員による相談の実施	就労相談員による相談の実施	就労相談員による相談の実施	就労相談員による相談の実施	就労相談員による相談の実施
取組実績	毎週火曜日に実施している専門相談員による相談会のうち、月1回は、就労セミナーを盛り込んだ相談会へと拡充した。相談者は19人であった。					
成果	19人の相談者のうち1人が就労に結びついた。					
次年度課題	引き続き取組みを周知していく。					

				第5期実施計画期間		後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	ハローワークの求人情報を公共施設に掲示	ハローワークの求人情報を公共施設に掲示	ハローワークの求人情報を公共施設に掲示	ハローワークの求人情報を公共施設に掲示	ハローワークの求人情報を公共施設に掲示	ハローワークの求人情報を公共施設に掲示
取組実績	前年に引き続き、ハローワークからの求人情報を各公共施設に掲示し、市役所へ来庁せずに身近な公共施設で閲覧ができるよう努めた。					
成果	身近な公共施設での閲覧により、市民の利便性向上を図ることができた。					
次年度課題	ハローワークからの情報受信のタイミングによっては、施設への情報提供が遅れる場合がある。					
計画	市ホームページで就労支援の情報提供	市ホームページで就労支援の情報提供	市ホームページで就労支援の情報提供	市ホームページで就労支援の情報提供	市ホームページで就労支援の情報提供	市ホームページで就労支援の情報提供
取組実績	市ホームページ内の就労支援情報提供コーナーを利用し、毎週の求人情報などの情報発信を行った。					
成果	就労に関する情報を瞬時に提供することで、市民のサービスの向上につなげることができた。					
次年度課題	―					
計画	セミナー形式による就労相談の実施	セミナー形式による就労相談の実施	セミナー形式による就労相談の実施	セミナー形式による就労相談の実施	セミナー形式による就労相談の実施	セミナー形式による就労相談の実施
取組実績	能力開発講座開講前のガイダンス時に、専門相談員による就労セミナーを取り入れ、就労に向けた心構えや取組み方について説明を行った。					
成果	講座を受講する前に、就労セミナーを実施することで、受講者の就労意欲を高めることができた。					
次年度課題	今回、セミナーの実施方法を見直したが、今後の取り組みの中で、この効果を検証していく。					
計画	介護事業者との連携による就職フェアの開催	介護事業者との連携による就職フェアの開催	介護事業者との連携による就職フェアの開催	介護事業者との連携による就職フェアの開催	介護事業者との連携による就職フェアの開催	
取組実績	6月29日に、摂津市介護保険事業者連絡会の主催のもと「福祉就職フェア」を開催し、市内の11事業所が参加し、自社の特色などを紹介した。					
成果	主催者を中心に積極的に周知を図ったが、来場者は、約30名で偏った事業所へのアプローチが目立った。					
次年度課題	介護職に限定したフェアであるため、来場者確保のため、周知方法について検討が必要である。					

◎労働に関する啓発・相談の実施

労働環境の改善や向上、労働トラブルの防止を図るため、近隣自治体とも連携し、勤労者や事業主などに啓発や情報提供を行うとともに、労働問題に関する相談に応じ、適切な助言又は指導を行います。

平成27年度事業　◇労働相談事業600千円・◇三島地域労働関連施策推進事業61千円（産業振興課）

				第5期実施計画期間		後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	労働相談事業の実施	労働相談事業の実施	労働相談事業の実施	労働相談事業の実施	労働相談事業の実施	労働相談事業の実施
取組実績	毎週1回の労働相談では、述べ11件の相談を受けた。					
成果	個別相談により、個々の労働問題解決にむけ適切なアドバイスを行うことができた。					
次年度課題	―					

			第5期実施計画期間			後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	労働関連セミナーの開催	労働関連セミナーの開催	労働関連セミナーの開催	労働関連セミナーの開催	労働関連セミナーの開催	労働関連セミナーの開催
取組実績	大阪府総合労働事務所との共催により、労働者向けのセミナー（メンタルヘルス推進担当者養成研修会）を、平成25年度は大阪市と堺市を開催地として実施した。					
成果	2会場で述べ420名の参加があり、基礎知識や対処法などを伝えることができた。					
次年度課題	―					

〇パートタイマー等退職金共済制度の運営

各政策・施策の優先度や関連性、社会経済状況の変化などを勘案し、市民ニーズに的確に対応するため、政策・施策調整機能を強化します。

平成27年度事業　◇パートタイマー等退職金共済制度17,346千円（産業振興課）

			第5期実施計画期間			後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	適正な共済制度の維持	適正な共済制度の維持	適正な共済制度の維持	適正な共済制度の維持	適正な共済制度の維持	制度の見直し
取組実績	パートタイマー等の退職者22名に退職金を給付した。					
成果	22名の退職者のうち、8名が長期在会者であり、長期在会加給金を給付することで予定の退職金に加給金が加算され、退職者からは大変喜ばれた。					
次年度課題	各事業所とも何らかの退職金制度を設けており、社員とパートタイマーとで制度を使い分けて加入している事業所もあるが、すでに加入している制度を変更してまで、本制度に新たに加入する事業所は無く、新規加入事業所を獲得するのは困難なことから、現在加入中の事業所の退会抑制を先決に取り組んでいく。					

〇市の行事への参加促進

市主催の講座や事業などを積極的に事業所にPRし、勤労者の参加を促進するとともに、地域の活性化や課題解決に向けた協力を促進します。

平成27年度事業　全課

			第5期実施計画期間			後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	摂津・吹田・茨木・高槻・島本町が連携し労働問題セミナーを4回形式で開催し、労働トラブルの防止を図る。	摂津・吹田・茨木・高槻・島本町が連携し労働問題セミナーを4回形式で開催し、労働トラブルの防止を図る。	摂津・吹田・茨木・高槻・島本町が連携し労働問題セミナーを4回形式で開催し、労働トラブルの防止を図る。	摂津・吹田・茨木・高槻・島本町が連携し労働問題セミナーを4回形式で開催し、労働トラブルの防止を図る。	摂津・吹田・茨木・高槻・島本町が連携し労働問題セミナーを4回形式で開催し、労働トラブルの防止を図る。	摂津・吹田・茨木・高槻・島本町が連携し労働問題セミナーを4回形式で開催し、労働トラブルの防止を図る。
取組実績	三島地域で働く人たちの法律セミナーの開催を市ホームページや事業所ネットを通じて案内し、市内外から40人の勤労者及び経営者の参加があった。					
成果	今回取り上げた、「ブラック企業」に関するテーマが、勤労者間で注目されているテーマでもあることから、参加者の増加につながった。					
次年度課題	勤労者が学びたいと考えるテーマを把握し、労働環境や課題に沿ったテーマ設定を検討していく。					
計画	市の事業について事業所と協働を検討・推進	市の事業について事業所と協働を検討・推進	市の事業について事業所と協働を検討・推進	市の事業について事業所と協働を検討・推進	市の事業について事業所と協働を検討・推進	市の事業について事業所と協働を検討・推進
取組実績	ホームページなどの活用により事業の情報を発信し、参加者の募集を行った。					
成果	情報が広く発信できたことで、事業所からの参加につながった。					
次年度課題	―					

【摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと】

パートタイマー等退職金共済制度の運営						
本市は昭和60 年(1985 年)に特定退職金共済団体となり、勤労者の支援の要として、先駆的に退職金共済制度を導入しており、制度の周知を図ります。						
平成27年度事業	◇パートタイマー等退職金共済制度17,346千円(産業振興課)					
			第5期実施計画期間			後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	事業所の加入啓発	事業所の加入啓発	事業所の加入啓発	事業所の加入啓発	事業所の加入啓発	事業所の加入啓発
取組実績	市広報せっつの商工特集号で、制度のPRを行った。					
成果	新たな事業所の加入にはつながらなかったが、制度の周知を図ることはできた。					
次年度課題	各事業所とも何らかの退職金制度を設けており、社員とパートタイマーとで制度を使い分けて加入している事業所もあるが、すでに加入している制度を変更してまで本制度に新たに加入する事業所は無く、新規加入事業所を獲得するのは困難な状況にあることから、新規加入の募集自体の見直しを検討する。					

就労困難者に対する就労の支援						
職業能力開発講座・就職フェア・就労相談を実施し、就労困難者に対する就労の支援に取り組みます。						
平成27年度事業	◇地域就労支援事業2,002千円(産業振興課)					
			第5期実施計画期間			後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	時代のニーズに合った能力開発講座の実施	時代のニーズに合った能力開発講座の実施	時代のニーズに合った能力開発講座の実施	時代のニーズに合った能力開発講座の実施	時代のニーズに合った能力開発講座の実施	時代のニーズに合った能力開発講座の実施
取組実績	フォークリフト運転技能講習、ガイドヘルパー養成講座、ITパスポート試験対策講座を実施し、35人が受講した。					
成果	講座の受講者のうち8人が就労に結びついた。					
次年度課題	―					
計画	広域就職フェアの開催	広域就職フェアの開催	広域就職フェアの開催	広域就職フェアの開催	広域就職フェアの開催	広域就職フェアの開催
取組実績	9月3日に障がい者就職フェアを開催し、73人の求職者が来場した。また、1月30日には、近隣市と合同で、三市一町合同就職フェアをコミュニティプラザで開催し、112人が来場した。					
成果	障がい者就職フェアに参加した73人のうち、7人が就労につながった。また、合同就職フェア参加者のうち、15人が就労につながった。					
次年度課題	―					
計画	就労相談員による相談の充実	就労相談員による相談の実施	就労相談員による相談の充実	就労相談員による相談の充実	就労相談員による相談の充実	就労相談員による相談の開始
取組実績	毎週火曜日に実施している専門相談員による相談会のうち、月1回は、就労セミナーを盛り込んだ相談会へと拡充した。相談者は19人であった。					
成果	19人の相談者のうち1人が就労に結びついた。					
次年度課題	引き続き取組みを周知していく。					